

【フェースシート例】

事例提供者: 猫村 朝子(相談支援事業所所属)

検討日時: 2013年10月14日

事例のタイトル: 母親の入院を機に地域生活を目指す知的障がい男性の事例

氏名及び年齢		Aさん 40歳代後半		住所			C県D市		
身障手帳	なし	種 級	B(中度知的障がい)	心身の状況	月に1度の通院(精神科)				
療育手帳	有り	障害名	知的障がい	障害支援区分	区分 2				
家族	続柄	氏名	年齢	職業・学校	同居・別居	特記事項			
	母	B子さん	70歳	無職	同居				
	本人	Aさん							
<p>相談内容: 母親のB子さんが、腰痛がひどくなり入院加療が必要な状態となった。「Aを一人にしたことがないので入院中の生活が心配」という訴えをもって来所された。B子さんの希望は、ショートステイを使って、今後のことでもあるのでそろそろ入所施設の利用も考えたいとのことであった。しかし、実際に本人であるAさんの意向を聞くと、「施設では暮らしたくない。ずっとこの家を守ってここにいたい(生活していきたい)」とのこと。当面、B子さんが入院する10日間の生活をどうしたらいいかと将来的にどのような暮らしを考えていくかについて、相談支援事業所として関わったケースである。</p>				<p>【家族構成】 年齢・主介護者・他の介護者・インフォーマルサポート等記入、同居者は一線で表示</p> <p>母親の兄2人は他県在住 父 20年前に死去 母B子さん無職 本人 Aさん</p>					
<p>現在受けているサービス(訪問介護・デイサービス等)</p> <p>日中の活動: 就労継続支援B型事業所 そのほかの福祉サービス等は契約していない。</p>									
<p>生活の状況</p> <p>経済状況: 母親と本人の年金及び預貯金で生活 住居: 1戸建ての持ち家、ローンは完済。母親名義の土地と家屋となっている。 健康状態: 肥満傾向。精神的に不安定になることがあり服薬中。服薬管理は母親。 ADL: ほぼ自立。 IADL: 調理や洗濯、掃除などはやったことがない。預貯金の管理や整理整頓、書類管理などは母親 コミュニケーション: 簡単な言葉でのやりとりが可能。 機器の使用: 電話は自宅や施設など決まった場所にならばかけられる。Fax、PC、携帯電話は使用したことがない。 日中の過ごし方: 月曜から金曜までは就労継続支援B型の事業所で10時から15時まで過ごす。土曜や日曜は自分の部屋でテレビを見たり、CDを聴いたりして過ごす。 対人関係: 母親とは良好な関係。なれた人であれば、人なつこい。</p>									
<p>生活歴 : Aさんはこの家の長男として生まれる。3歳児健診の際、言葉の遅れを指摘される。地元の幼稚園と小学校に通学。中学校からは特別支援学級に在籍。高校からは特別支援学校に通う。卒業後は、学校の世話でクリーニング店に就職するも、24歳の時に通勤途中の駅で高校生から恐喝され、現金を取られる。それから、怖くなり外出ができなくなる。その後、1年で父親をがんで亡くす。かなり精神的に不安定になり、不眠や頭痛を訴え、精神科受診。それ以来、通院と服薬をおこなっている。</p>									

支援の体制

- 1. 家族や親族:** 母親の父母は他界。母親の兄2人が他県にいるが、2～3年に一度顔を合わせる程度。なくなった父親の親族は、近所に父の弟夫婦と母親(祖母・介護が必要)が住んでいる。週に1度、祖母に会いにAさんはおじ宅を訪問している。関係は悪くない。
- 2. 福祉サービス:** 現在は、就労継続支援B型の事業所で、仕事をおこなっている。そのほか、在宅のサービスは使ったことがない。
- 3. 地域との関係:** 隣の家のTさん夫婦とはBさんが親しくつきあっており、Aさんのことも理解している。民生委員は、ほとんどかかわりが無い。また、市の社会福祉協議会の職員が近所におり、Aさんを小さな頃から知っているため、いろいろ気にかけて声をかけてくれる間柄である。また、古くからの住人が住んでいる地域で、Aさんのことは近所の人たちはあいさつなど声をかけてくれる。

4. 1週間の過ごし方

	月	火	水	木	金	土	日
6:00							
7:00	起床	起床	起床	起床	起床		
8:00	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食		
9:00						起床	起床
10:00						朝食	朝食
11:00							
12:00	事業所で の活動	事業所で の活動	事業所で の活動	事業所で の活動	事業所で の活動	テレビを見 たり、CDを 聴いたり、 買い物に 出たり等し て過ごす	テレビを見 たり、CDを 聴いたり、 買い物に 出たり等し て過ごす
13:00							
14:00							
15:00							
16:00	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅		
17:00	テレビを見 て過ごす	テレビを見 て過ごす	テレビを見 て過ごす	テレビを見 て過ごす	テレビを見 て過ごす		
18:00							
19:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
20:00							
21:00	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴
22:00							
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝			就寝
0:00					就寝	就寝	
1:00							

検討会で検討してほしい課題

母親の思いと本人の思いのずれが大きく、本人主体での支援をしようとしても母親から反対されてしまう。どのように調整していったらいいか。

また、参加者のいる地域では、このような場合どのような支援チームを作っているかを教えてほしい。現在は、猫村一人で孤軍奮闘状態のため。